

降臨



R18
ADULT ONLY

何

ユズさん

ユズさん

ハハハ

ユズさん

はい

ユズさん

ハハハ

彼女は花岡ユズ

ユズさん

あー

私の大切な生徒の一人

射精るっ…!!

はい

ユズさんっ…!!

ハハハ
ユズさん

ハハハ



私はその大切な生徒に
劣情を抱いている
最低な人間である

だが
この関係を望んだのは
誰でもない彼女自身

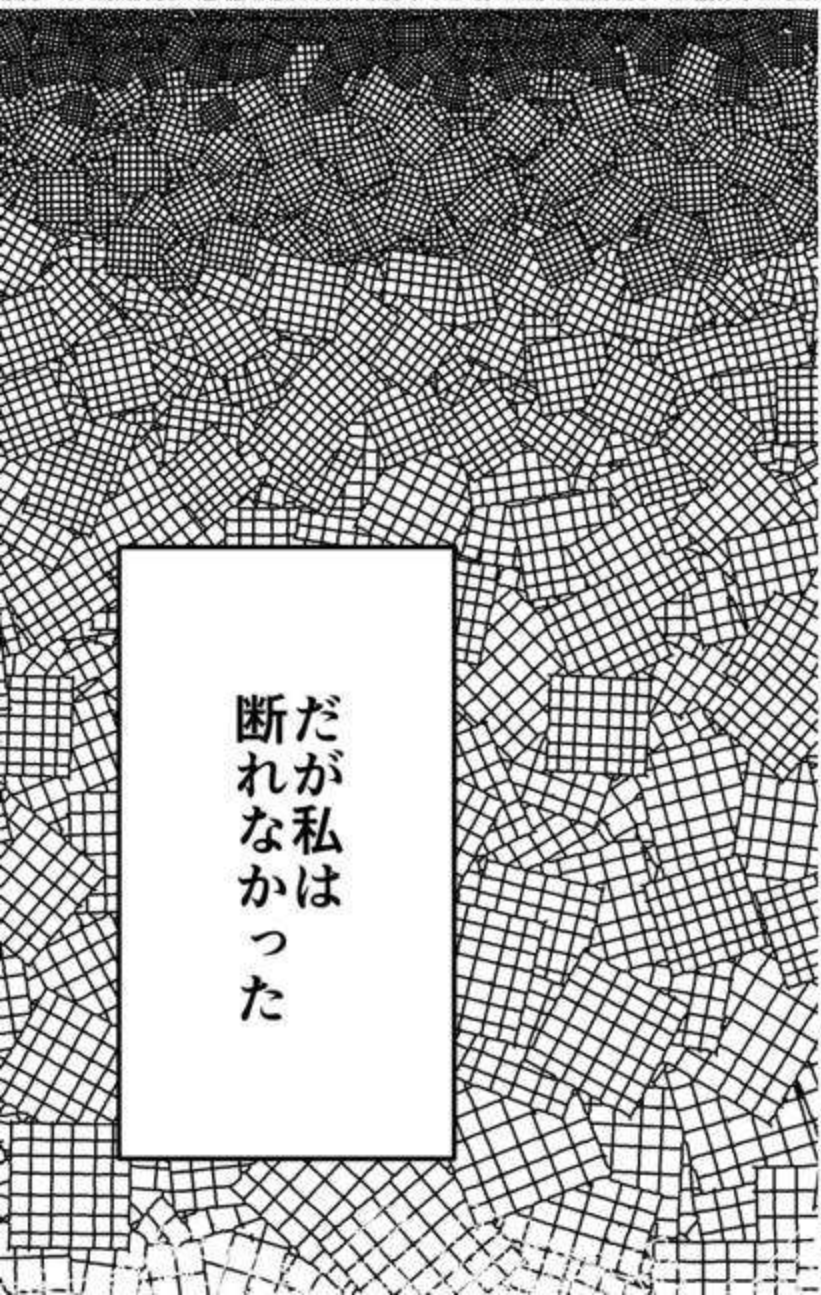




提示された関係を受け入れ
継続してしまっているのは
私自身だ



生徒を想うなら
断るべきだった



だが私は
断れなかった

生徒を平等に
愛している
自負はあった

どの生徒も
大切に
素敵で
尊重すべき
子らである

そんな中で—



花岡ユズの起こした
行動と言動には
酷く驚かされた

あのユズから交際の
それとも
肉体関係までもが
望まれるとは
思ってもなかった



私は何と
答えるのが
正解
だったのか

どう応える
べきだったか

未だに
分からない
でいる

だが結果として
彼女の愛を
勇気を感情を
無為には出来なかった



ゲーム開発部
での彼女を

部室の外で
努力する彼女を

自身の想いを
言葉にした彼女を
私は抱きしめたのだ

もう戻れぬ関係になると
理解っていなながら…

先生え♡
触って…
ください

ヒビの入った
ガラスの心も

んうう♡

ごめん…
しゃぶって
もらえる…？

は…はい

ユズ…！
まって

射精するか…！

あっあの
せんせい
ゴム着けちゃ
だめ…です

そのまま
挿入れて
ください

射精すなら…
私の膈内で
お願いします…

いや…でも
それは本当に…

先生には
私のはじめてを
味わって欲しい
んです…
忘れて欲しい
ないんです…♡

…わかった

女の子の
お尻を
しゃぶる

シキッ♡

シキッ♡

くち♡

めち♡

くち♡



それが彼女を抱きしめた
先生である私の責任――

いつから
だったんだろう
私がこんな
感情を抱いたのは

みんなの先生じゃ
我慢できなくて
私の先生に
なつて欲しかった

先生が
私の名前を
呼んでくれる
のが好き

大きくて
少し固くて
でも優しく
撫でてくれる
先生の
手が好き

私の知らなかった私を
教えてくれるのが好き

先生は私に
気持ち良さを
くれる

大人な先生が
申し訳なさそうに
私の身体を求めて
くれるのが好き



私の身体を
気遣いながらも
理性を抑えきれず
激しく打ち付けてくる
身体が好き

熱いのを大量に
注ぎ込んでくれる時だけ
先生が特別な呼び方で
呼んでくれるのが好き

ユズさんっ！

ユズさんっ！





いつも
余裕のある先生が
私に全力で
欲情してくれる事が
とても嬉しい



ユズ…
ごめん



せんせい…

謝らないで
ください

私…先生の事
大好きなんです…

だから
先生の
罪悪感も

劣情も

欲情も

全部全部私が
受け止めて
あげたいんです

『陥溺』

サークル名：ぬこきゅうまみれ

発行者：ゆりも (@yurimol108)

発行日：2024/08/12

連絡先：yurimol108akis@gmail.com

印刷所：ホープツーワン 様

18歳未満の閲覧、購買禁止

無断転載、無断アップロード、複製禁止

随分

♡ぬききゆうまみれ♡